

地域と医療を結ぶ広報誌

風とよせ

vol.45
2018.1

発行

編集:福島県厚生農業協同組合連合会 白河厚生総合病院 住所:〒961-0005 福島県白河市豊地上弥次郎2番地1
TEL:(0248)22-2211 FAX:(0248)22-2218 HP:<http://www.shirakawa-kosei.jp/>



裏磐梯・中瀬沼
提供 内山英雄

contents

- ごあいさつ「謹賀新年」…………… 2
- 院内ニュース…………… 4・5・6・7
- 最新鋭 体外衝撃波結石破碎装置
RICHARD WOLF社製「PiezoLith 3000 triple focus」
本邦初の導入…………… 3
- インフォメーション…………… 8



福島県厚生農業協同組合連合会
白河厚生総合病院

謹賀新年



病院長・白河総合診療センター長
前原 和平

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

皆様には健やかに新年をお迎えのことと存じます。今年は十干十二支では戊戌（つちのえいぬ）年となるそうです。季節の変わり目を示し、良いものがより良くなる一方、悪いものがさらに悪くなる可能性もある年とされます。

北朝鮮のミサイル発射実験やアメリカのTPP離脱など世界が液状化して大きな変革期を迎えておりますが、わが国のそして世界の平和と安寧を祈りたいと思います。そして皆様お一人お一人にとりまして、希望に満ちた明るい年になりますことを祈念申し上げます。

病院では総合診療センターを開設して3年を迎えます。地域にも溶け込み、救急医療を含む診療に大きな力を発揮しております。また、形成外科を新たに開設いたしました。教育施設としては臨床研修センターを設置して、昨年4月には卒後臨床研修評価機構から福島県内では唯一4年間の認定証をいただくことができました。

今年も弛まず診療と教育の充実を図ってまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成30年元旦

前原 和平

白河厚生総合病院の理念

「地域を守り地域の皆様に愛される病院を目指します」

基本方針

私たちは

1. 医療、保健、福祉事業を通して地域住民の健康を守り、豊かな暮らしに貢献します。
1. 県南の中核病院として関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます。
1. 患者さんを全人的に理解し、優しさと思いやりをもって接します。
1. 十分に説明をし、患者さんの意思を尊重した医療を実践します。
1. 使命を自覚し、たゆまず研鑽を積んで医療の質の向上と人材の育成に努めます。

最新鋭 体外衝撃波結石破碎装置

RICHARD WOLF社製「PiezoLith 3000 triple focus」

本邦初の導入

泌尿器科 喜屋武 淳 部長
放射線科 北島 潔 技師長

この度、長年使用してきたドイツ RICHARD WOLF社製体外衝撃波結石破碎装置「PiezoLith 3000」を更新し、同社の最新鋭装置「PiezoLith 3000 triple focus」を本邦にて初めて導入をいたしました。

新しい装置は多様化する結石症状や治療適応範囲拡大に対応するため、高出力・広範囲に衝撃波の焦点領域を切り替え可能な新機能のトリプルフォーカスとX線探査装置を装備し、あらゆる結石治療に対応が可能となりました。

衝撃波の発生原理について

この装置は圧電素子を用いた逆圧電効果による衝撃波発生原理を採用しています。圧電素子は物理的な衝撃を与えることにより、電荷を発生する圧電効果と呼ばれる性質があります。この装置はこの性質を利用し、逆に、1 μ 秒の短い時間に高電圧を印加させることにより、圧電素子を一瞬膨張させ、衝撃波を作り出します。衝撃波発生部の半球面上に二層(Double Layer Technology)に配備された約4000個の圧電素子から発生した衝撃波は一点の焦点領域に集束し、強力な衝撃波となり、結石を破碎します。

装置の特長について

■トリプルフォーカス機能

衝撃波発生部に二層に配備された圧電素子からの二重の衝撃波は、時間差を与えることにより、焦点領域のサイズを切り替えることができます。このことにより、あらゆる部位またはサイズの結石が破碎可能となり、平均治療回数を減らすことが期待できます。

■患者負担の軽減

衝撃波発生部の開口角が大きいため、焦点領域でのプレッシャーゲインが大きく、焦点領域に於いてのみ最大の破碎力を得られます。そのため、皮膚や焦点領域周囲での疼痛や組織の損傷等、体組織への影響が軽微で副作用、合併症の発現が少ない最も理想的な治療を可能とします。

結石破碎装置による治療は手術ではありますが、この装置では原則麻酔が不要なため、高血圧や心臓病等の患者も安全に治療を受けて頂けます。

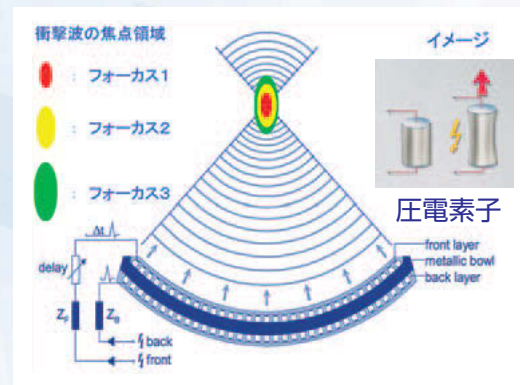
■使い慣れた装置の後継機種を採用

当院では10年を越える期間このシリーズの装置で結石破碎治療を施術して参りました。同シリーズの装置への更新は、現在までの実績や習得した経験を基にさらに高水準な治療対応・体制を確立できます。

最後になりましたが、今後に於きましても県南の中核病院として医療の質や地域医療の向上に努めて参ります。



装置の外観と治療イメージ



衝撃波発生部の構造とトリプルフォーカス
圧電素子が二層に配備

ご不明な点があれば
当院の泌尿器科まで
お問い合わせください。

代表:0248-22-2211

福島県看護学会優秀発表賞を受賞して

この度、福島県看護学会から平成29年度第29回「優秀発表賞」を頂きました。
これは、公益社団法人福島県看護協会主催により毎年開催される学会で、発表された演題のうち、優秀と認められたものを「優秀発表賞」として表彰されるものです。
今回の発表題目は「アピランスケアを通じた意思決定支援の関わり」です。



緩和ケア認定看護師 長谷川友美さん

長谷川さんから

アピランス(Appearance)とは、医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケアのことです。

私は白河厚生総合病院で緩和ケア認定看護師として活動しています。緩和ケアは、痛み、だるさなど様々な体の不調だけでなく、不安や気力などの心のケアを行うことも含まれます。そこで、髪や睫毛や眉毛の脱毛、皮膚の変色や湿疹、爪の変化・変色、乳房等の術後のケアなど範囲は多岐にわたりますが、がん患者さんのQOLの向上を目指し、外見に対してのケアもサポートしています。

患者さんご家族がこれまでのように笑ったり、語ったり、食べたり、眠ったり、暮らすことができるよう、自分らしく取り組む気持ちを支えています。「ぴあサロン^{ぴあ}結い」での活動も月1回開催しておりますのでよろしくお願い致します。

相談窓口：がん相談支援センター

健康教室の開催

平成29年10月28日(土)、東京第一ホテル新白河にて、第39回白河厚生総合病院健康講座を開催しました。今回は当院呼吸器外科の大杉純医師が講師を務め、『白河厚生総合病院における肺癌治療成績の報告』と題し、実際の肺癌治療患者の実績や一人ひとりにあった治療法を選択する個別化医療の実践、また新しい治療法であるがん免疫療法の紹介などを挙げながら、肺癌治療についてわかりやすく講演を行い、参加者の方々と有意義な時間を過ごしました。



自分と病院と医療安全について考えた旅 (学会への参加報告)

総合診療科 鈴木 龍児



千葉幕張メッセにて行われた、「第12回 医療の質・安全学会 (11/25-11/26)」に医療安全委員会のメンバーとともに参加させていただきました。

M&Mカンファ小委員会の代表として、当院のM&Mカンファの現状と課題について報告しました。参加者より質問を受け意見交換を交わすことができ有意義な時間を過ごすことができました。

発表が終わってホッとしたところで、学会会場を回っていると色々な発見がありました。様々な施設から医療の質を向上し医療安全を改善させる取り組みが発表されていました。大きな取り組みからこじんまりしたものまでありましたが、それら発表のテーマは普段私たちが抱えている「身近」な問題が多くとても興味深かったです。身体抑制について、転倒転落のリスク評価の仕方、院内中心静脈カテーテル留置の認定制度など、様々な試みが発表されていました。大病院での取り組み、だけでなく、当院と同じ規模の病院や診療所レベルの活動もあり、明日からでも当院で使えることがたくさんありました。自分としては、患者さんとその家族を交えた医療安全の活動を当院で試みているのはいいのではないかと考え、戻ってメンバーと話し合おうと考えています。

普段の業務の中で、「医療安全的視点」が不足していたのかもしれない?と感じながら、学会会場を後にしました。新たな視点で普段の業務を見返すことができるようになり、この先の診療に深みが増すことになりそうです。

普段の業務を少し違う視点で見てみたい方には是非お勧めの学会です。

心残りは、学会会場がディズニーランドのすぐ近くにもかかわらず、遊びに行けなかったことでしょうか…。

医療安全推進週間の取り組み(11月14・15日)

医療安全管理者 大野あけみ

平成13年に開始された「患者の安全を守るための共同行動(PSA)」の一環として、医療機関や医療関係団体等における取り組みの推進を図り、また、これらの取り組みについて国民の理解や認識を深めていただくことを目的として、「医療安全推進週間」が設けられています。

当院でも患者・家族の方へ「安心で安全な医療を提供する場」である病院を知って頂く事を目的として、下記の取り組みを行いました。

ハリーコールの訓練を11月17日(金)実施

発生からハリーコール迄(BSL開始):23秒
ハリーコール発令から人があつまるまで:1分51秒
集合人数:101名 医師:20名
看護師:51名 事務職:13名 技術職:17名



各部署の安全確認場面の写真掲示・手洗い指導

患者・家族の方へ「安心で安全な医療を提供する場」である病院を知って頂く目的で開催しました。

2日間で100名以上の患者さん・家族の方が話を聞き、手洗いを実施されました。

患者・家族の方々へ病院の取り組みを知って頂く良い機会となりました。次年度も各部門の協力を得取り組みを継続していきたいと思っております。



「なりすまし詐欺」被害防止広報活動

STOP! なりすまし詐欺

あなたの「振り込み」は大丈夫!? 振り込む前に再確認!

警察署の運営に民意を反映させる白河警察署協議会において、効果的な広報を進めるため病院での実施案が提案されたことから、毎月15日の「なりすまし被害ゼロの日」に合わせ、9月15日に白河警察署と連携した「なりすまし詐欺」被害防止広報活動を行いました。

病院の出入口および待合室において警察署員とともに利用者の方々に、なりすまし詐欺被害防止広報用ポケットティッシュ・チラシ・メモ帳等を配布しながら「一人で悩まず相談してください」「少しでもおかしいと感じたら、迷わず家族や警察(110番)にお電話を」と呼びかけました。



平成29年度 白河厚生総合病院附属高等看護学院 継灯式

平成29年10月28日(土)、第57回生(1年生)の継灯式が行われました。継灯式は、看護師を目指すものとして、職業に対する意識を高め、その責任の重さを自覚し、看護の道への決意を新たにするために行われています。JA福島厚生連森合理事長をはじめ、看護部長、看護師長、臨地実習指導者など多くの病院関係者と保護者に囲まれ、ナイチンゲール像にともされた火を、一人ひとり蝋燭に移しとり、厳かに灯火の継承が行われました。式の冒頭では、入学からの軌跡をまとめたDVDが上映され、入学当時の様子を懐かしむと共に、これまでの学院生活を思い返す機会となりました。ナイチンゲール像から灯火を受け継いだ後に、ナイチンゲール誓詞を全員が息を合わせて斉唱しました。佐藤鈴華さんが代表して「看護師として多くの人々により良い看護を提供し、少しでも患者さんを支えられるよう勉学に励みます。これからも応援よろしくをお願いします。」と御礼のことばを述べました。第57回生32名は、今後初めて一人の患者さんを受け持つ実習を控え、目標達成に向けた決意を新たにしました。



看護部文化祭 開催

白河厚生総合病院看護部会会長 飛知和 美智子

平成29年11月14日(火)から11月17日(金)の4日間『看護部文化祭』を開催しました。看護部文化祭としては、4年ぶりの開催となります。日頃忙しい中、余暇を利用し作品制作に取り組んだ成果を展示し、生け花・手芸・陶芸・書道など様々な作品を、外来患者さん・入院患者さんやご家族などたくさんの方々に見ていただくことができました。

また、11月17日(金)は、11時30分から14時30分の間、バザーを開催しました。約100点もの品物が集まり、大勢の方に購入していただきました。バザー収益金は、全額白河市社会福祉協議会へ寄付させていただきました。

ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



院内クリスマスコンサート開催



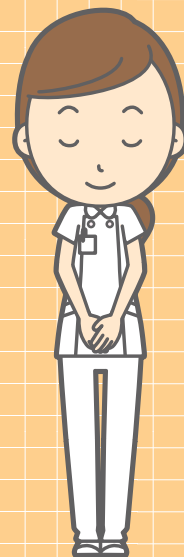
平成29年12月22日(金)、白河厚生総合病院2階大会議室にて、恒例のクリスマスコンサートが開催されました。当日は職員が扮するサンタクロースとトナカイの出迎えを受けた入院患者さんと一緒に、職員で結成された聖歌隊によるクリスマスソングや看護学院の生徒によるハンドベル演奏の他に、プレジールオーケストラのみなさん、KYOKOさん、矢吹ヶ原グリークラブのみなさん、クール・ド・ソワのみなさんによる心温まる演奏や歌声に耳を傾けながら、和やかなクリスマスのひとときを過ごしました。

面会制限のお願い

インフルエンザの流行期を迎え、院内の面会制限を12月より実施しております。原則としてご家族のみの面会となります。なお、15歳以下のお子様の面会をご遠慮して頂いております。入院患者への感染を防ぐため必ずマスクを着用し、手洗いを行ってくださいますようお願いいたします。

なお、当院の面会時間は14時～20時となっております。時間を厳守していただきますようお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



「咳エチケット」にご協力ください。

インフルエンザは、咳やくしゃみにより飛ばされた飛沫(しぶき)によって感染します。

飛沫感染

- ①感染者の咳やくしゃみと一緒にウイルスが放出される。
- ②別の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染する。



接触感染

- ①感染者が咳やくしゃみを手で押さえる。
- ②その手で周りの物に触れてウイルスが付く。
- ③別の人がそのものに触れてウイルスが手に付く。
- ④その手で口や鼻を触って粘膜から感染する。



感染を広げないために、一人ひとりが「うつさない」「かからない」対策を実践しましょう。

※手洗い場が近くにない時(外出時など)はウェットティッシュでも代用できます。



マスクをする



ティッシュなどで口と鼻を覆う



他の人から顔をそらす



鼻をかんだティッシュはすぐにゴミ箱に



石けんぞ手も洗う

院内感染対策委員会

お問い合わせ

福島県厚生農業協同組合連合会

白河厚生総合病院

TEL:(0248)22-2211 FAX:(0248)22-2218 E-Mail:info1@shirakawa-kosei.jp



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C020493

この印刷物は、FSC®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。



外来診療担当表

●受付時間:午前8時00分から午前11時30分

(各診療科ごと、曜日ごとに受付時間が変更になる場合がありますのでご注意ください。)

●休診日:日曜日/祝日/第1・3土曜日/お盆(8月16日)/年末年始(12月30日~1月3日)

平成30年1月4日より

科名	診察時間	月	火	水	木	金	土
【総合診療科】	8:30~11:30	鈴木 龍児 矢野 徹宏	東片 光久 山 皓太	宮下 淳 齊藤 悠太	林 理生 藤井 浩太朗	高田 俊彦 武田 大樹 藤石 龍人	〈第2・4・5は交代で診察〉
【第一内科】 消化器内科 一般内科	8:30~11:00	新患担当医 岡野 健	新患担当医 第1・3・5応援医師 岡野 健	—	新患担当医 岡本 裕正	(新患休診) 高木 康彦 岡本 裕正	〈第2・4・5は交代で診察〉
【第二内科】 循環器 血液 一般内科	8:30~11:30	大和田 卓史 血液内科緊急時 宇都宮 紘子	斎藤 富善 三田 正行 泉田 次郎	斎藤 恒儀 中村 研一 大和田 卓史 斎藤 富善(予約制)	斎藤 富善 前原 和平(循環器) 泉田 次郎 池添 隆之(血液) 福島医大(循環器)	(第1・3・5) 大和田卓史 中村 研一 宇都宮紘子 (第2・4) 斎藤 富善 血液内科休診 泉田 次郎	〈第2・4・5は交代で診察〉 斎藤 富善(予約制)
【第三内科】 糖尿病 腎・高血圧 代謝・内分泌 一般内科	8:30~11:30	平井 裕之	平井 裕之	田中 健一 (腎臓内科) 草野 良郎	高橋 充彦 (内分泌) 平井 裕之	草野 良郎	草野 良郎 平井 裕之
	13:30~15:30	草野 良郎 (予約診療のみ)	—	—	—	—	—
【呼吸器科】	内科 8:30~11:00	林 理生	福島医大 (予約診療のみ)	鈴木 茂毅 前原 和平 (予約診療のみ)	—	東 光久 福島医大 (予約診療のみ)	前原 和平/大杉 純 (第2・4・5は予約診療のみ)
	外科 8:30~11:00	大杉 純 (予約診療のみ)	—	—	大杉 純 福島医大 (新患受付10:30まで)	—	—
【小児科】	8:30~11:30	村井 弘通 山田 美香 小野 貴志	久米 庸平 小野/山田交代で診察 (心工コー外来) 遠藤 起生 (予約制) 1ヶ月健診 受付13:30まで	村井 弘通 福島医大 久米 庸平	村井 弘通 福島医大 小野/山田交代で診察	久米 庸平 福島医大 小野/山田交代で診察	〈第2・4・5は交代で診察〉
	14:00~	一般外来15:00まで 村井 弘通 山田 美香 小野 貴志	—	(予約制) 〈第4〉鈴木 順造 (腎臓・アレルギー) 疾患外来 村井 弘通 福島医大	(予約制) 予防接種15:00まで (予約制) ()は村井・久米・小野・山田のいずれかが担当	(未熟/慢性児外来) (予約制) 福島医大	—
【心療内科】 (再診のみ)(新患は受付できません)	8:30~11:30	—	板垣 俊太郎	—	—	—	島山 毅 (第2・4週診察)
【神経内科】	8:30~11:30	榎本 博之	—	—	—	—	—
【外科】	8:30~11:00	竹村 真一 神賀 貴大(予約のみ)	竹村 真一(予約のみ) 応援医師 土井 孝志(予約のみ)	神賀 貴大 佐藤 好宏(予約のみ)	佐藤 好宏 土井 孝志(予約のみ)	竹村 真一(予約のみ) 神賀 貴大(予約のみ) 土井 孝志	〈第2・4・5は紹介予約診療のみ〉
		〈予約制〉 肛門外科(14:00~) 竹村 真一	—	〈予約制〉 ヘルニア外来	〈予約制〉 (乳腺外科)14:00~ 土井 孝志	—	—
【整形外科】	8:30~11:00	鈴木 幹夫 川前 恵史 中村 正隆	川前 恵史 茂呂 貴知 中村 正隆	(予約診療のみ) 川前 恵史 茂呂 貴知 脊椎疾患専門外来 加藤 欽志 (第1・3・5)(予約診療) 肩関節疾患専門外来 穴戸 裕章	鈴木 幹夫 中村 正隆 福島医大	鈴木 幹夫 茂呂 貴知 川前 恵史	鈴木 幹夫 〈第2・4・5は交代で診察〉
	14:00~15:30	—	(第1・3)(予約診療) 膝関節疾患専門外来 土屋 原	—	—	—	—
【脳神経外科】 (新患受付は10:30まで)	8:30~11:00	森田 隆弘	森田 隆弘	手術 日 (急患のみ診察)	森田 隆弘	森田 隆弘	応援医師 交代で診察
【産婦人科】 (月・火曜日 受付10時まで)	産科 8:30~11:00	高田 めぐみ 福島医大	中村 聡一 福島医大	山内 隆治 古川 茂宜	高田 めぐみ 福島医大	中村 聡一 福島医大	〈第2・4・5は交代で診察〉
	婦人科 8:30~11:00	山内 隆治 中村 聡一	古川 茂宜 山内 隆治	長谷川 清志 高田 めぐみ	中村 聡一 山内 隆治	古川 茂宜 山内 隆治	〈第2・4・5は交代で診察〉
	13:30~	〈手術〉	〈1ヶ月健診〉	手術、助産師外来	〈母親学級〉	〈手術〉	—
【眼科】 (予約制)	8:30~11:30	伊勢 重之	伊勢 重之 福島医大	〈手術〉	伊勢 重之	福島医大 (第1・3・5)	伊勢 重之 福島医大
	13:30~	〈手術〉	〈検査〉	〈検査〉	〈手術・検査〉	〈検査〉	—
【耳鼻咽喉科】	8:30~11:00	石川 浩男 國井 美羽	大島 猛史 國井 美羽	石川 浩男 國井 美羽	石川 浩男 國井 美羽	福島医大 石川 浩男	大学医師 石川/國井交代で診察
	13:30~	〈検査〉	〈手術〉	〈手術〉	〈特殊外来〉	〈特殊外来〉	—
【皮膚科】 【形成外科】	皮膚科 8:30~11:30	—	—	応援医師	—	応援医師	—
	13:30~	福島医大	—	—	—	—	—
	形成外科 8:30~11:30	平野 真希	平野 真希	平野 真希	平野 真希	平野 真希 (予約のみ)	平野 真希 (予約のみ)
【泌尿器科】	8:30~11:30	喜屋武 淳 柁津 晋久	喜屋武 淳 方山 博路	柁津 晋久 方山 博路	喜屋武 淳 方山 博路	喜屋武 淳 柁津 晋久	〈第2・4・5は交代で診察〉
【放射線科】		浦部 真平 河野 崇行	浦部 真平 河野 崇行	浦部 真平	浦部 真平 河野 崇行	河野 崇行	福島医大
【麻酔科】		岡崎 美智弥	岡崎 美智弥	岡崎 美智弥	岡崎 美智弥	岡崎 美智弥	岡崎 美智弥
【心臓血管外科】		佐戸川 弘之	—	—	—	—	—
【緩和ケア相談外来】		—	—	—	—	13:30~(予約制)	—